

■開催概要

開催日：2017年2月23日(木) 10:00～17:00

会場：都市センターホテル
東京都千代田区平河町2-4-1 TEL.03-3265-8211

参加費：一般：29,160円(1名様につき)

同一申込書にて2名様以上参加の場合：

17,280円(1名様につき)

(テキスト代、昼食代、消費税及び地方消費税含む)

※講座を自由に組み合わせ受講できます。

参加申込書の受講欄に○印を付けてお申込み下さい。

(ただし、講演時間が重複する講座のお申し込みはご遠慮下さい)

定期購読者割引価格：17,280円(1名様につき)

(テキスト代、昼食代、消費税及び地方消費税含む)

※「月刊シニアビジネスマーケット」を年間定期購読契約されている方および

新規定期購読希望の方を対象とさせていただきます。

超高齢社会のライフスタイルをデベロップする経営情報誌

「月刊シニアビジネスマーケット」

●毎月1日発行 / A4判約80頁

●定価 3,400円+税(別途送料410円)、年間定期購読料 36,900円+税(送料込)

■お申込みFAX番号

フリーダイヤルFAX番号
FreeDial 0120-05-2560

(上記のFAXが通じない場合は、FAX03-3564-2560におかけ直し下さい。)

■お問合せ先

総合ユニコム株式会社

「シニアビジネスマーケットフォーラム2017」事務局

〒104-0031 東京都中央区京橋2-10-2 めり彦ビル南館

TEL 03 (3563) 0050

http://www.sogo-unicom.co.jp/

■タイムスケジュール

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
A会場 業界再編／混合介護& 保険外ビジネス	A-1 10:00～11:00	A-2 11:10～12:00		A-3 12:50～13:40	A-4 13:50～15:10		A-5 15:30～17:00	
B会場 介護保険制度改正／ シニア住宅開発・運営	B-1 10:00～11:00	B-2 11:10～12:00		B-3 12:50～13:40	B-4 14:00～14:50		B-5 15:15～16:45	

■シニアビジネスマーケットフォーラム2017 参加申込書

「月刊シニアビジネスマーケット」を年間定期購読されている方は、下記の年間定期購読欄に✓印を入れて下さい。

この機会に「月刊シニアビジネスマーケット」の年間定期購読(最新号から1年間)をお申込みの方は、フォーラム参加費を「定期購読者割引価格」とさせていただきます。

会社名(フリガナ)	貴社業種	・振込予定日(月 日) ・当日現金支払い希望… <input type="checkbox"/> ・ご担当者名()
所在地(〒)		TEL FAX

「月刊シニアビジネスマーケット」を年間定期購読契約されている方 「月刊シニアビジネスマーケット」を新規定期購読希望の方

ご参加者名	所属部署・役職	業界再編／混合介護&保険外ビジネス					介護保険制度改正／シニア住宅開発・運営					
		講座名	A-1	A-2	A-3	A-4	A-5	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5
フリガナ		受講										
		E-mailアドレス										
フリガナ		受講										
		E-mailアドレス										
フリガナ		受講										
		E-mailアドレス										

©0320170216-015

■お申込み方法

●お申込み方法

・下記「参加申込書」にご記入後、左記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証／請求書／銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名刺1枚」と共にお渡し願います。

・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。

●参加費のお支払について

・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
・お振込みが開催後日になる場合は、下記「振込予定日」欄にご記入ください。
・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に☑印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

・開催3営業日前(土日祝日を除く)迄に、弊社宛に「会社名／氏名／電話番号／返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560にて必ずご連絡ください。

・返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

・お座席は全席自由席です。
・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、PC・携帯電話等の使用はお断りいたします。
・ご記入いただいた個人情報は、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。

・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。なお、その際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねますので、予めご了承ください。

月刊シニアビジネスマーケット

シニアビジネスマーケット フォーラム2017

新たな「顧客満足×高収益」モデルを構築せよ!

介護保険外ビジネス・混合介護で事業戦略が変わる



マイナス改定必至! 制度改正・報酬改定により 変わるシニア市場での成長戦略とは。

【M&A・業界再編】大手事業者の寡占化は進むか? 中小事業者の生き残り策とは

【介護保険外事業・混合介護】“高齢者の心を掴む”収益化モデルを徹底議論

【介護保険制度改正】具体像が見えてきた! 改正への対応策とビジネスチャンス

【シニア住宅開発・運営】勝ち残るシニアリビングに必要な3つの重要要素

2017年2月23日(木) 10:00～17:00

都市センターホテル(東京・永田町)

[主催]
総合ユニコム株式会社 月刊シニアビジネスマーケット

[企画協力]
KPMGヘルスケアジャパン(株)

[特別協賛]
(株)キャピタルメディカ / (株)日本M&Aセンター



業界再編 / 混合介護 & 保険外ビジネス

11:10~12:00

A-2 【M&A成功の法則】



どうすれば 介護事業のM&Aは 成功するか

激増の実態と成否を 分けるポイントとは

今市 遼佑 (株)日本M&Aセンター 医療介護支援部

いまいちりょうすけ ●大手証券会社を経て日本M&Aセンターに入社。入社以来一貫して医療介護支援部に所属し、ヘルスケア部門でのM&Aに従事し、数多くの病院や介護事業者を担当。特に介護事業M&Aにおいては、地方での後継者不在案件や、上場企業同士のM&A案件を手掛ける。日々全国の介護事業者に直接訪問してコンサルティングサービスを機軸に提供している。

13:50~15:10

A-4 【リレー講演・介護保険外ビジネス】

いま、介護事業者は新しいビジネスに取り組む時だ!

介護事業はソーシャルビジネスのインキュベーションセンターに

デイをベースにネット配信「健幸TV」、野菜直販で収益拡大



小瀧 歩
アグリマス(株) 代表取締役
こたき・あゆむ ●監査法人にて税理士として勤務後、新興市場へラテレスの立上げに参画。その後独立して農業生産者支援のためのアグリマスを創業。2013年1月「東京マルシェ池上」をオープン。「産直八百屋」「ヨガ」「デイサービス」に介護予防プログラムの配信事業「健幸TV」をスタート。調剤薬局大手ファーマホールディングの子会社に、「介護保険外サービス活用ガイドブック」(厚労省他)に掲載される。「日本一利益率の高いデイサービスモデル」の構築を目指す。



大迫 恵一
(株)ダスキン
ホームインステップ事業部
ホームインステップ運営室 出店担当
おおさこ・けいいち ●ダスキン商品・サービスの教育ビデオ制作に従事。ホームインステップ加盟募集の事業説明会に参加したことがきっかけでホームインステップ事業部に。マーケティング、直営店マネジャーなどを経験したのち、フランチャイズセールスを担当。

15:30~17:00

A-5 【パネルディスカッション】

徹底討論! どうなる?どうする?【混合介護】

介護保険事業との相乗効果、顧客満足創造⇒高収益化の可能性探る

- 【パネリスト】
- 小瀧 歩** アグリマス(株) 代表取締役
 - 大迫 恵一** (株)ダスキン ホームインステップ事業部 ホームインステップ運営室 出店担当
 - 石原 孝之** コミュニティホーム長者の森 取締役

【コーディネーター】

原田 匡
(株)ケアビジネスパートナーズ 代表取締役

はらだ・ただし ●京都大学法学部卒業。介護特化を目指す税理士・会計士の全国ネットワーク組織「介護事業経営研究会(C-MAS)」全国顧問、ならびに社会保険労務士の全国ネットワーク組織「介護経営総合研究所(CB-TAG)」代表。介護経営者向けセミナー回数は全国で年間150回(2013年実績)を超える。「介護元氣化プロジェクト」(エル書房)、「介護事業者の経営の極意と労務管理労務者対策・助成金活用」(日本法令)等を執筆。



10:00~11:00

A-1 【特別講演】

成長産業としての 介護サービスに不可欠な 「混合介護」の導入

高齢化社会における介護保険財政逼迫と 介護労働者不足への対応の切り札

八代 尚宏 昭和女子大学 グローバルビジネス学部長 特命教授

やしほな・おひろ ●1970年東京大学経済学部卒業。メリランド大学経済学博士。ID・経済企画庁、OECD、上智大学・国際基督教大学教授、日本経済研究センター理事等を経て、2015年より現職。政府の規制改革会議や第1次安倍内閣での経済財政諮問会議議員。主要な著書に「シルバー民主主義」(中公新書)、「成長産業としての医療と介護」(日本経済新聞社)、「少子高齢化の経済学」(東洋経済新報社)等がある。



介護保険制度改革 / シニア住宅開発・運営

10:00~11:00

B-1 【基調講演】

次期介護保険制度 改正の全容と 重要ポイント

民間介護事業者の ビジネスチャンスはどこにあるか

馬袋 秀男 一般社団法人「民間事業者の質を高める」 全国介護事業者協議会(民介協) 特別理事

ばたいひでお ●1979年朝日新聞入社。ホームヘルスケア事業部長を経て、96年社会医療法人河北医療財団入職。2004年同財団理事・老健施設長。06年朝日クロスロード代表取締役社長。08年朝日ジャパンケアサービス東日本代表取締役社長。朝日ジャパンケアサービスグループ・朝日ジャパンケアサービス代表取締役社長などを歴任。08年5月民協理事長。14年5月特別理事(現任)。16年兵庫県立大学大学院経営研究科客員教授就任(現任)。社会保障審議会介護給付費分科会委員(12年度改定)。16年2月社会保障審議会介護保険部会委員(現任)。16年11月社会保障制度改革推進会議専門委員(現任)。



11:10~12:00

B-2 【在宅ケアの新事業モデル】

制度のリクエストに 適う在宅介護のプロ化を目指せ

医療・看護・介護連携、地域包括ケア時代のプラットフォーム戦略

荒井 信雄 全国訪問介護協議会 会長 / (株)さくらケア 代表取締役 / (株)うめケア 代表取締役

あらいのぶお ●大学卒業後、大手パナソニックメーカーを経て、介護会社へ転職し手に入社。2003年、朝日さくらケアを設立し、開設1年で高利益率確保に成功する。12年2月には業界最大の規模うめケアを設立。「介護ビジネスにはやり方がある」「介護ビジネスは利益をとれる」をモットーに、現在、コンサルタントとしても活躍中。また、全国訪問介護協議会の会長として全国の訪問介護事業者の意見を集約し、厚生労働省や国会議員などに提言を行なうほか、出版・執筆活動やテレビ出演など、幅広く活動中。



12:50~13:40

B-3

【シニア住宅開発トレンド①】 2017年~2020年の 高齢者住宅開発は こうなる!

空き家活用・好立地リノベ、問われる“住まいの質”

向井 幸一 (株)シルバーライフネットワーク 代表取締役

むかいこういち ●1952年広島県生まれ。芝浦工業大学卒業後、警視庁入行。92年朝日不動産中央情報センター入社。朝日三ム取締役、日本エコネット朝代表取締役を経て、2004年朝日シルバーライフネットワーク代表取締役に就任。サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホームの管理運営に携わるほか、高齢者住宅コンサルティングを主な業務としている。公益財団法人日本賃貸住宅管理協会高齢者住宅研究会副会長、住替え支援センター住替えアドバイザー、一般財団法人サービス付き高齢者向け住宅協会副会長ほか、高齢者住宅供給企業、医療・社会福祉法人の顧問も数社兼任。



14:00~14:50

B-4

【シニア住宅開発トレンド②】 高齢者住宅に 求められる 価値の創造へ

認知症予防など各種サービス開発で差別化を図る

中村 健太郎 (株)キャピタルメディカ 執行役員

なかむらけんたろう ●1989年朝日日本長期信用銀行入行。その後、アーサーアンダーセン、メルリンソン日本証券を経て、2007年より現職。グループの経営企画業務を担当するとともに、「クララチ」シリーズなど同社介護事業の統括にも従事している。



15:15~16:45 【パネルディスカッション】

B-5 シニアリビング・介護事業者に必要な3つの重要要素

「重度対応・専門特化」「ICT活用」「保険外サービス・混合介護」による実践的差別化戦略

【コーディネーター】

吉村 直子
(株)長谷工総合研究所 上席主任研究員

よしむらなおこ ●奈良女子大学大学院家政学研究所(住環境学専攻)修了。1992年朝日長谷工コーポレーション入社。94年朝日長谷工総合研究所に出向。2012年より現職。大学時代より高齢者の居住環境に関する研究に取り組む。有料老人ホーム入居者の生活実態に注目し、ハードソフトに対する満足度が生活環境や事業主に対する評価とどうつながるのかなどについて全国各地のホームで調査を実施。現在は、高齢者住宅事業に関する制度・政策や市場環境の評価・分析、事業計画立案のための調査・研究、コンサルティングに携わる。

【パネリスト】

森川 悦明
オリックスリビング(株) 代表取締役社長

もりかわえつお ●1983年日本大学大学院 生産工学専攻 建築工学専攻 博士前期課程修了後、同年三井ホーム株式会社に入社。89年朝日西環境開発株式会社、ビル事業部、関連事業推進部を経て、同社取締役関連事業本部副部長に就任。2000年1月、オリックス株式会社、オリックスリアルエステート(現オリックス不動産)に出向し、同社運営事業部副部長、不動産事業第一部長、プロジェクト開発第一部長、プロジェクト開発部長、専務執行役員を歴任。05年4月、オリックスリビング株式会社代表取締役社長(現職)に就任。10年4月より高齢者住宅経営者の団体である高齢者住宅経営者連絡協議会の会長も務める。

高橋 正
日本ホスピス ホールディングス(株) 代表取締役

たかはしただし ●設計事務所勤務後、コーミーらいふグループ(神奈川)の取締役。2008年コーミーケア代表取締役に就任。湘南エリアで26棟の高齢者住宅を運営。12年コーミーケアの学研コファングループ購入を機に、ホスピスリアルカンパニー一統を起業。訪問看護とホスピス住宅事業に特化して事業展開。14年ファンド(J-STAR)の出版を得てテスコール(名古屋)を事業承継。17年1月に持株会社である日本ホスピスホールディングスを設立し、代表取締役に就任。

松田 淳
KPMG ヘルスケアジャパン(株) 代表取締役 パートナー

まつだいゆん ●早稲田大学政治経済学部卒業、医療関連企業、医療機関、介護事業者、シニアリビング事業者を含むヘルスケア産業に関連する事業体の戦略立案、投資ファイナンス、事業再編、事業再生に関するアドバイザリーサービス、投資家 金融機関に対するヘルスケア関連の役員に関するアドバイザリーサービスに従事。KPMGヘルスケアジャパンに参画以前は、日本長期信用銀行に6年間の米国駐在を含めて13年勤務。トレーニング、ストラクチャードファイナンス、コーポレートストラクチャリング、M&Aなどの分野を担当。